

# 新型コロナワクチン追加(3回目)接種について

## 追加(3回目)接種の効果

既に多くの方が2回目接種を終えられている新型コロナワクチンには、感染予防効果や重症化予防効果などがありますが、時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが示唆されています。

そのため、追加(3回目)接種することにより、低下した効果を高めることができると臨床試験や様々な疫学研究などで報告されています。

## 接種時期の前倒し

3回目接種の接種間隔は、2回目の接種日から国の方針として7カ月以上としていましたが、6カ月以上に変更となりましたので、接種間隔を短縮(接種時期を前倒し)します。

接種券(クーポン券)が届き次第、接種券と同封のチラシをご覧ください。ご予約してください。

## 接種券(クーポン券)発送日

現在、令和3年8月までに2回目の接種をした人に接種券を送付しています。

令和3年9月以降に2回目接種をした人へは、6カ月の接種間隔を目安に月2回に分けて随時送付します。

詳しくは、町ホームページをご覧ください。

## 予約方法(完全予約制)

コールセンター【☎492-9290(平日9:00~17:00)】へ電話、WEBシステム、LINEで予約ができます。予約方法の詳細は、接種券と同封のチラシをご覧ください。

## 使用するワクチンの種類

「ファイザー社ワクチン」または「武田/モデルナ社ワクチン」を使用します。

4月上旬までに国から供給されるワクチンのうち、武田/モデルナ社ワクチンが全体の約51%の割合で供給される見通しです。

ワクチンの種類	1・2回目接種時の使用ワクチン	3回目接種供給ワクチン(4月上旬まで)
ファイザー社ワクチン	約93%	約49%
武田/モデルナ社ワクチン	約7%	約51%

・米国の調査では、1・2回目接種と異なるワクチンを接種する「交接種」について、高い効果と安全性が期待できるとされています。

・副反応はいずれのワクチンも、1・2回目接種と同様の症状が見られますが、武田/モデルナ社ワクチンについては、発熱などの症状が少ないことが報告されています。

## 接種会場(予定)

使用するワクチンの種類により、接種会場が異なります。希望するワクチンの種類を選択していただいたうえで、接種会場、接種日時をご予約ください。

使用するワクチン	接種会場
ファイザー社ワクチン	私立稲美中央病院、沼田クリニック、大村耳鼻咽喉科医院、かわぐち腎泌尿器科・内科クリニック
武田/モデルナ社ワクチン	大西メディカルクリニック、播磨サナトリウム

## 小児(5歳から11歳まで)のワクチン接種について

1月21日(金)に厚生労働省が、5歳から11歳までの子どもに接種できるファイザー社の新型コロナワクチンについて薬事承認を行いました。

町では、国からワクチンが供給され次第、早期に接種が開始できるよう、準備を進めています。詳細が決まり次第、町ホームページなどでお知らせします。

### 使用するワクチン

小児用ファイザー社ワクチン(12歳以上のファイザー社ワクチンとは用法・用量などが異なります)

### 接種回数

2回(接種間隔3週間)

# 「みんなが主役 取り組もう!!ごみ減量とリサイクル」

## 本稼働に向けて、ごみの減量・分別の徹底をお願いします!

エコクリーンピアは里まの本稼働に向け、稲美町として、これまで可燃ごみの減量に取り組んできました。

令和3年4月から令和4年1月までの可燃ごみの量は7,070 t(昨年の同時期は7,113 t)でした。今年度も順調にごみを減らすことができていますが、年間目標(8,625 t)の達成に向け、引き続きごみの減量・分別の徹底にご協力ををお願いします。

### 可燃ごみの減量をしましょう!

- ・生ごみの水を切る。
- ・食べ残しをしない。
- ・事前に冷蔵庫の中身を確認して余分なものを買わない。
- ・余って食べきれない食品は、フードドライブに提供する(賞味期限までの期間が1カ月以上ある常温保存できるもの)。
- ・空きびん、ペットボトル、古紙類、布類、空き缶など、資源ごみの分別を徹底する。
- ・インクカートリッジの廃棄は、生活環境課に設置している使用済みインクカートリッジ回収ボックスを利用する。
- ・買い物にはマイバッグを利用する。

### ごみを適切に出しましょう!

分別したごみは、決められた日時・場所に正しく出してください。

「可燃ごみ」は、ダンボール箱に入れしないでください。



▲ダンボール箱で出された可燃ごみ

スプレー缶・カートリッジガスボンベ・使い切りライターは、必ず他のごみと分けて、それぞれの収集日に出してください。

混入するとごみ収集車の火災の原因となります。



▲火災が発生したごみ収集車

45ℓのごみ袋に入るものは、「粗大ごみ」として出さず、「可燃ごみ」や「不燃ごみ」、「資源ごみ」などに分別してください。

また、家電リサイクル法対象の家電製品やスプリング入りマットレス、畳、ブロック、事業所のごみなどは、ごみステーションに出さずにそれぞれ適切に処分してください。



▲収集できなかったごみ

「長尺可燃ごみ(ふとん・カーペット・ござなど)」は、袋などには入れず、たたむか巻いて紐でくくって出してください。ふとんは、雨天または雨天が予想される場合は出すのを控えてください。



▲このようにひもでくくって、看板(緑色のコーン)付近に出してください。

## エコクリーンピアは里まへ直接搬入する場合のごみ処理手数料の減免について

次の場合は、減免を受けることができますので、手続きをしてください。

- ①遺品整理により生じた一般廃棄物(亡くなられた人の身の回りの品)を直接搬入する場合(死亡日から3カ月以内)
- ②火災により生じた一般廃棄物(家庭から出た家財道具に限る)を直接搬入する場合(被災日から1カ月以内)
- ③自治会、PTAなどの美化活動により生じた一般廃棄物を直接搬入する場合
- ④生活保護受給者が一般廃棄物を直接搬入する場合

### 【手続き及び搬入条件について】

減免を受ける理由により、対象者や対象のごみ、必要書類が異なりますので、生活環境課までご相談ください。

【手続き場所】稲美町役場 生活環境課